

目標を設定すると何かが見えてきます…

★食べきろう大作戦

「食品ロス」問題に子どもたちなりに挑む場が学校給食です。給食委員会の企画で学級全体に「つがれた給食は食べきりましょう！」とキャンペーンをはりました。期間は11月14日～11月25日の約2週間です。進捗状況を給食時間の放送で紹介し、よく頑張った学級には手作りの賞状で表彰です。メニューによっては食べきり率にややばらつきがあるものの100%食べきった日もあります。平均しても90%以上になる感じで素晴らしい数字です。ちょっとした意識の持ち方や目標の設定で自分たちから食品ロス問題に関心を持ち、実践する…食を大切にする筑前町としても誇りに思う取組です。頑張ってくれた給食委員会に拍手を送ります。



賞状も意識してくためには効果抜群

★12/5 当たり前だけど「やっぱり黒い」クロダマルの収穫

この日、3年生はサヤ全体が茶色くなって熟したクロダマルを収穫しました。とったばかりのクロダマルは鮮やかに黒く光っています。やや紫色のものもありましたが数時間で黒く変わっていきました。筑前町の特産物を自分たちで育て収穫したことでクロダマルについての関心が高くなったことでしょうか。筑前町の「食」についてまた一つ詳しくなった3年生でした。



一粒一粒丁寧に…

「悔しさ」は人を強くする！



貴重な体験が意識を高める

11月26日の土曜日、やや肌寒い体育館に集まったのは5年2組の子どもたち。この日は北筑後教育事務所主催の「スポコン広場 みんなでなわとび」です。これは長縄をつかってクラス全員が3分間で合計何回跳べるかを競うものです。

5年2組の子どもたちは9月からこの練習をコツコツと始め、今日がその力を発揮する本番です。競技は他の学校（東峰小、北野小、大石小）とオンライン配信でつないでいくやり方です。

三輪小チームが目指すは300回。うまくつないで跳んでいけば達成できそうです。

いよいよ競技開始。緊張感によってなのか、練習通りに調子よく跳ぶことができません。休憩を挟んで2回のトライでしたが結果は300回にとどかず自分たちのベストの回数を超えることはできませんでした。400回を超える他のチームもいて、落胆は隠せない子どもたちです。しかし、これまでの努力と団結力が高まったのは事実です。競技後、担任の先生の言葉に胸を張る姿がありました。“目標にとどかない”ことも良い経験です。とどかない悔しさがみんなを強くたくましくさせるものです。

よく頑張った！感動した！5年2組に拍手を送ります。